

別 紙

公開概要書

受付日	令和 6 年 8 月 30 日	回答日	令和 6 年 9 月 11 日	担当課	危機管理課
意見等の内容	実家にフィリピン人の母と災害時対応について話し合ったが、ホームページに掲載されてある避難所情報のPDFが日本語表記しかなく少し困っている。英語表記にしたデータはあるのか。 ホームページ自体は英語表記になっているのでありがたいが、PDFのデータが日本語表記なので、翻訳アプリを利用させたいところだが、母も歳で機械には疎いので、できればすぐに可視化できるものが欲しいと考えている。 母と似たような方は益田市には何人もいらっしゃると思うので、複数言語用意されていればいいのかなと思った。				
回答の内容	現在、益田市公式ウェブサイト内では、観光庁監修のもと開発された外国人向けプッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」や、島根県が発行している外国人住民のための「防災ハンドブック」を掲載することで、災害への備えとしての啓発を行っております。 ご指摘の避難所情報につきましては、現在、多言語表記でのご提供は行っておりませんが、すべての市民の皆様安心して過ごしていただくためにも、多言語対応した避難所情報が必要であることを感じています。 今年度ハザードマップの見直しを行う予定ですが、更新の際には、ご意見を参考にさせていただき、検討させていただきます。				